生百年時代に農業や介護 Tを学べるのは、 ここだけ

大学院生命体工学研究科 教授 井上 創造

(Internet of Things)

組

農業

/介護に特化した上でI

0



てまた一から勉強のしなおしです…。 いるからなのかもしれません。そうで 特に移り変わりの速いITの分野に 学生を見てこう思うことがあります。 学にいますが、何年かに一度、できる たことは何度ありますか? 「若いもんにはかなわん」…そう思っ これまでの知識をひっくり返し 私は大

という3ステージの人生モデルから、 これまでの あります。 ろんな「教育」を受けながら組織 年時代構想会議」というページが 相官邸のWebページに「人生 これによると、 「教育」 「仕事」「引退 人生は、

> 移り変わる、 ルに変わっていく にとらわれずにいろんな ン氏)とあります。 マ ル チステー (リンダ・ 一仕 ジの 事 グラッ モデ

ています。 が連携して推進する」ことが謳われ るよう、 ても学び直し、 この中で、 リカレント教育を関係省庁 「誰もが 活躍することができ いくつにな

everi.jp)° 提供しています(https://www.enpit-ろな大学で全国的に実施されていま 広島市立大学と連携して、 人材のリカレント教育(enPiT-pro)を 農業IoT実践的ラボ (代表校)、 九州工業大学は、 九州工業大学は、 enPiT-pro 事業は 熊本大学、 北九州市立大学 宮崎大学、 この中で 情報技術 いろ

石井和男教授

介護I oT実践的ラボ 、柴田智広教授、 筆者

> しています。 という2つの ユニークな演習を提供

を くなど、 者も迷っています。 活用すればいいのか、 えば最近、 演習は全国的に類がありません。 からデータ分析やAIまで取り 介護業界では科学的介護

everiコースです。 興味があればコンタクトください 者を育てる形で行っていますが、 高度な学びにつなげてもいいenPiT て修了認定、そして大学院でのより いし、カリキュラムを体系的にとっ このような演習を単独でとっても 少数精鋭の受講

なっています。 ら先進的な方が積極的に参加いただ データを取得すればいいのか、 情報システムが導入されて、 非常に特色のある演習 このような中 どの介護事業 どう



